

■フットサルルール説明

キックオフ

センターラインよりも、ボールを前に出さなければならない

アウトオブプレー

ボールがタッチライン（コートの縦のライン）かゴールライン（コートの横のライン）を完全に越えた場合、アウトオブプレーとなり、キックイン及びゴールクリアランスでプレーが再開する。

ゴールラインを超える・・・ゴールクリアランス or コーナーキック

タッチラインを超える・・・キックイン

キックイン

- ・4秒以内に蹴らなければ、相手ボールになってしまう。
- ・ボールをライン上にしっかりと手で静止させてから蹴らないと、相手ボールになる。
- ・蹴る時に、軸足が、ラインを完全に越えると相手ボールになる。（ラインを踏むのはOK）
- ・直接シュートしても他のプレイヤーが触らない限り、得点にはならない。
- ・他のプレイヤーが触る前に、キックインを蹴った人がボールに触ると反則。
- ・相手プレイヤーは、ボールから5メートル以上離れなければならない。

ゴールクリアランス

- ・ゴールキーパーが手でボールを投げることでプレー再開。
- ・4秒以内に投げなければならない。
- ・味方は自陣ペナルティエリア内では、ボールを受けられない。
- ・直接相手ゴールに入ったとしても、得点にはならない。

コーナーキック

- ・4秒以内に蹴らなければ、相手ボールになってしまう。
- ・相手プレイヤーは、ボールから5メートル以上離れなければならない。

4秒ルール

いろいろな場面で4秒以内にアクションを起こさないと、相手ボールになる。

例)・キックイン、フリーキック ・ゴールキーパーが自陣内でボールをキープしている

バックパス

- ・ゴールキーパーは、ペナルティエリア内で手でボールを扱えるが、味方からのパスは、手で扱うことができない。

ハンド

- ・手を使っていいのは自陣ペナルティエリア内にいるゴールキーパーのみ。

選手交代

- ・何回でも選手交代することが可能
- ・一度ベンチに下がった選手でも再び交代出場することが可能
- ・交代する時は、自陣の交代ゾーンからのみ
- ・ボールがコート内にある時でも、コート外にある時でも交代できる
- ・ゴールキーパーも交代可能

得点

- ・ゴールラインを完全に超えなければならない。男性のゴールは1点女性は2点
- ・ライン上はノーゴール

フリーキック

- ・反則した場合は、直接フリーキック及び間接フリーキックが相手側に与えられる

直接フリーキック

直接シュートを打って、ゴールに蹴り入れることができる。（ペナルティエリア内であればペナルティキック）

直接フリーキックとなる反則

- ・相手を蹴る
- ・相手に足をかける
- ・相手に飛びかかる
- ・不用意、無謀あるいは過剰な力をもって行われる身体接触
- ・相手を押す
- ・相手を抑える
- ・ボールを持っている選手へのスライディングタックル
（ペナルティエリア内のキーパーはOK）
（シュートブロックなど相手に向かわなければOK）

間接フリーキック

直接シュートを打っても得点にはならない。

間接フリーキックとなる反則

- ・意図的に相手の前進を妨害する
- ・足を高く上げるなど、危険なプレー
- ・ゴールキーパーがボールを手放すのを妨害する